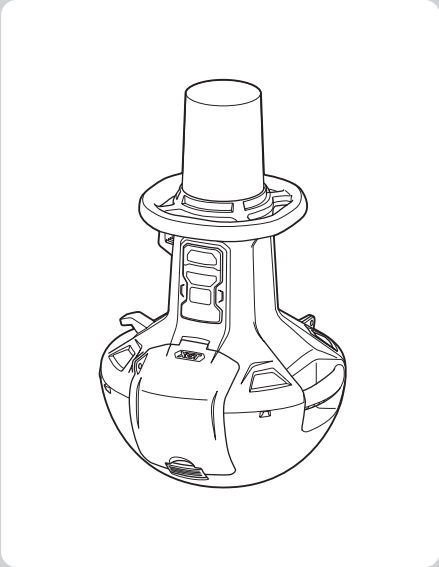
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

makita

取扱説明書

充電式
エリアライト

モデル ML010G



このたびは**充電式エリアライト**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

もくじ

はじめに

主要機能 …… 2
安全上のご注意 …… 4
各部名称 …… 10
標準付属品の確認 …… 10
別販売品のご紹介 …… 11

ご使用前の準備

バッテリ（別販売品）の充電 …… 12
バッテリ（別販売品）の取り扱い …… 14
使用前に知っておいていただきたいこと …… 15

使い方

バッテリの取り付け／取りはずし方法 …… 17
電源コードの取り付け／取りはずし／収納 …… 19
基本操作 …… 21
・電源の入れ方・切り方 …… 21
・輝度切替スイッチの操作 …… 21
・ライトエリア切替スイッチの操作 …… 22
・使用バッテリとバッテリ残容量の確認 …… 23
使用後の取り扱い …… 25
・本製品のお手入れ …… 25

保守／点検

故障かな？と思ったら …… 26

本製品はシングル絶縁構造ですので必ず接地（アース）してください。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

はじめに

主要機能

主要機能＼モデル	ML010G
LED	274 灯（40.4 W）
光束※ 1	（強）5,500 lm、（中）3,000 lm、（弱）1,500 lm
電源	スライド式バッテリ※ 2：DC14.4 V、18 V、36 V（40 V max）※ 3 家庭用電源：AC100 V、50/60 Hz（付属の電源コード使用）

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

※ 1：全方向照射時
※ 2：使用可能なバッテリについては、3 ページの「一充電当たりの連続点灯時間」を参照してください。
※ 3：40 V max は満充電時のバッテリ電圧を表しています。

製品の質量および寸法

装着バッテリ	質量※	本製品寸法 長さ × 幅 × 高さ
バッテリ無し	14.1 kg	490 mm × 490 mm × 814 mm
BL1860B：2 個 BL4080F：2 個 合計：4 個	19 kg	

※：電源コード除く。

一充電当たりの連続点灯時間※

電圧	バッテリの種類	連続点灯時間※		
		強	中	弱
14.4 V	BL1415N	約 0.8 時間	約 1.5 時間	約 3.0 時間
	BL1430B	約 1.3 時間	約 2.6 時間	約 5.0 時間
	BL1450	約 2.5 時間	約 4.5 時間	約 9.5 時間
	BL1460B	約 2.7 時間	約 5.0 時間	約 10.0 時間
18 V	BL1815N	約 1.2 時間	約 2.1 時間	約 4.0 時間
	BL1820B	約 1.6 時間	約 2.9 時間	約 5.0 時間
	BL1830B	約 2.2 時間	約 3.5 時間	約 7.5 時間
	BL1850B	約 4.0 時間	約 7.0 時間	約 13.0 時間
	BL1860B	約 4.5 時間	約 8.5 時間	約 16.0 時間
36 V (40 Vmax)	BL4025	約 4.0 時間	約 7.0 時間	約 13.0 時間
	BL4040	約 6.5 時間	約 11.0 時間	約 21.0 時間
	BL4050F	約 8.5 時間	約 14.0 時間	約 27.0 時間
	BL4080F	約 13.0 時間	約 23.0 時間	約 43.0 時間

※全方向照射時、バッテリ 2 個取り付け時の点灯時間です。連続点灯時間は参考値です。
バッテリは、LXT、XGT 各 2 個最大 4 個の取り付けが可能です。
例）最大連続運転時間：強モード
BL1860B ＋ BL4080F で、約 17.5 時間
バッテリの充電状態、使用環境により異なります。

JPA034-5

安全上のご注意

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠警告

使用環境

1. 使用されるときは、周辺を整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
・ ちらかった暗い場所は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
・ 充電式製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 安全に責任を負う監督者がいない状況で、子供など補助を必要とする人を充電式製品に近づけたり、充電器および電源コードに触れさせないでください。
・ けがの原因になります。
4. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
5. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させた状態で充電式製品に触れないでください。
・ 感電する恐れがあります。
3. 充電式製品、バッテリおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
・ 充電式製品や充電器内部に水が入り、感電やバッテリが短絡（ショート）する恐れがあります。
・ バッテリ内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. 電源コードを乱暴に扱わないでください。
・ 電源コードを持って本製品や充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
5. USB 端子付きの充電式製品や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
・ 釘、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。
6. 不意な始動は避けてください。
・ 充電式製品を持ち運ぶときは、電源が切れていることを確かめてください。
・ 電源ボタンやスイッチに指をそえて持ち運ばないでください。

⚠ 警告

充電式製品の使用および手入れ

1. 電源ボタンやスイッチに異常がないか点検してください。
- 電源ボタンやスイッチで始動および停止操作のできない充電式製品は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

2. 充電式製品の誤始動を防ぐために、次の作業前は電源ボタンやスイッチを切り、バッテリを充電式製品から抜いてください。
- 調整、付属品の交換
- 保管、または修理
- 充電式製品から離れるときや、受け渡し
- その他、危険が予想されるとき

3. 使用しない充電式製品、充電器およびバッテリは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
- 充電式製品や充電器からバッテリを抜いて保管してください。
- 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
- バッテリはバッテリカバーをつけて保管してください（バッテリカバー付きの場合）。

4. 子供に充電式製品、充電器およびバッテリで遊ばせないでください。
- 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。

5. 部品の破損や取り付け状態など、使用に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
- 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- 延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。

6. 取扱説明書で指定した付属品、アタッチメントなどを使用してください。
- 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、充電式製品の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。

7. 充電式製品、付属品やアタッチメントなどは、目的に合わせてご使用ください。
- 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。

8. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

⚠警告

バッテリに関する安全事項

1. バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。
- ほかのバッテリ用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

2. マキタが指定した専用バッテリ以外使わないでください。また、改造したバッテリ（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む）を使用しないでください。
- 充電式製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

3. バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。
- バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 充電式製品または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください（バッテリカバー付きの場合）。

4. 高温などの過酷な条件下ではバッテリから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
- 万が一、バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
- バッテリの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

5. バッテリはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
- 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

6. バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。
- 発火、破裂の恐れがあります。

7. バッテリに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解･改造をしないでください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

8. バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
- バッテリを周囲温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

9. バッテリを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
- バッテリ内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

10. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

11. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。
- 損傷、または使用できなくなったバッテリは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

12. 使用済みのバッテリは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
- 棄てられたバッテリがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

13. 使用中、使用後にバッテリが熱くなることがあります。
- やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。

⚠警告

14.バッテリは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。

- 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- 電力量は、バッテリ裏側の注意ラベルに記載されています。

整備

1. 充電式製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- 充電式製品、充電器、バッテリを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- 充電式製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- 充電式製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
- アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用した本製品の保守･点検･修理は受付できません。

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。電源ボタンやスイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
  ＜異常・故障例＞
  - 充電式製品やバッテリが異常に熱い。
  - 充電式製品やバッテリに深いキズや変形がある。
  - 焦げくさい臭いがする。
  - ビリビリと電気を感じる。
- 電源ボタンやスイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

- 爆発や火災の恐れがあります。

⚠警告

4. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

5. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
- そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

6. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
7. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
8. 正しく充電してください。
- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
- 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ラベルに 発電機 の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 周囲温度が 10 ℃未満、または周囲温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
- 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

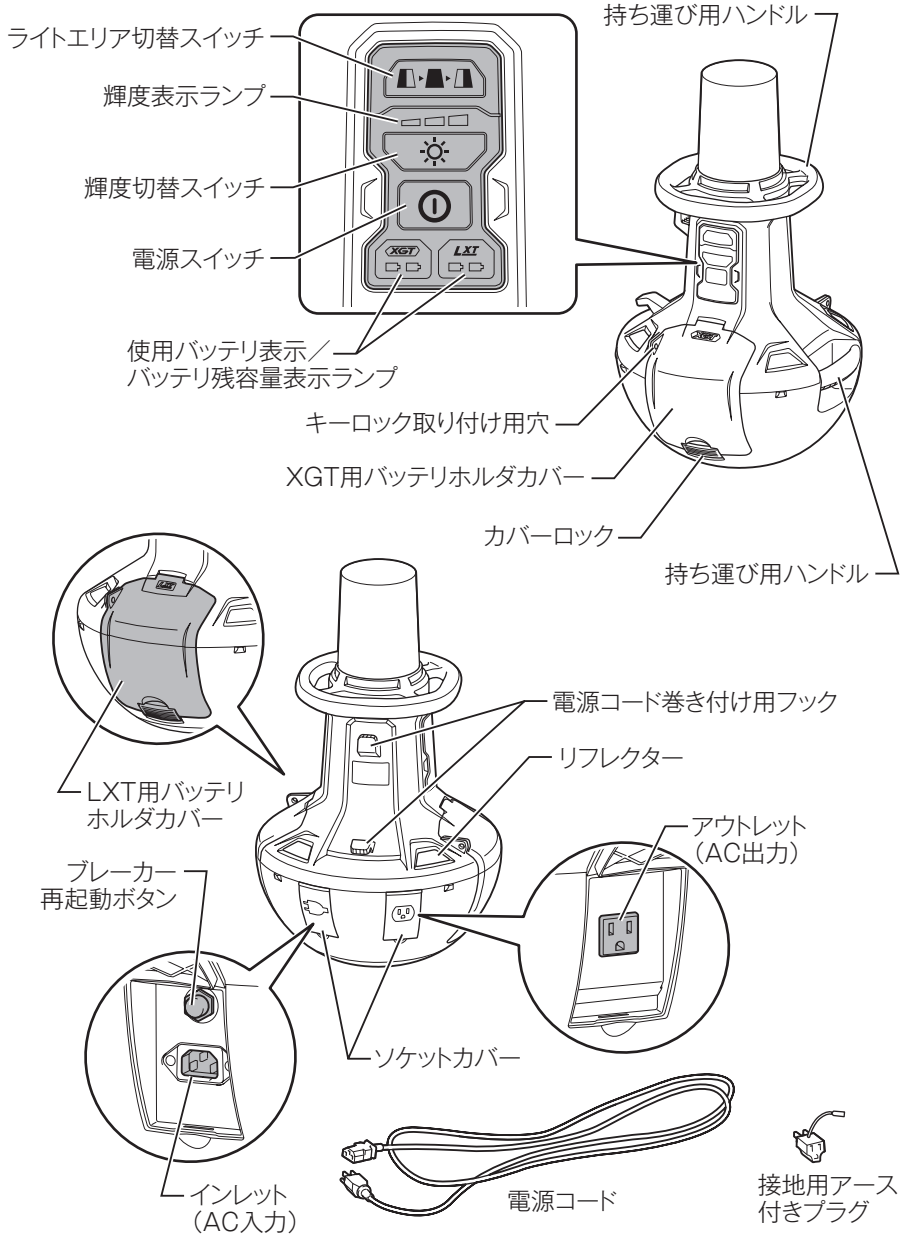
9. 電源プラグにぬれた手で触れないでください。
- 感電の恐れがあります。

10. 延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
- 使用環境に適した延長コードを使用してください。
- 本製品や充電器の使用時に延長コードが必要な場合、本製品や充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm^2	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

各部名称



標準付属品の確認

・ 電源コード
・ 接地用アース付きプラグ

別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

バッテリ（容量）	部品番号
◎ BL4025（容量 2.5 Ah）	A-69923
◎ BL4040（容量 4.0 Ah）	A-69939
◎ BL4050F（容量 5.0 Ah）	A-72372
◎ BL4080F（容量 8.0 Ah）	A-73368
◎ BL1815N（容量 1.5 Ah）	A-60311
◎ BL1820B（容量 2.0 Ah）	A-61715
◎ BL1830B（容量 3.0 Ah）	A-60442
◎ BL1850B（容量 5.0 Ah）	A-59900
◎ BL1860B（容量 6.0 Ah）	A-60464
◎ BL1415N（容量 1.5 Ah）	A-58235
◎ BL1430B（容量 3.0 Ah）	A-60698
◎ BL1450（容量 5.0 Ah）	A-59259
◎ BL1460B（容量 6.0 Ah）	A-60660

◎ : 使用推奨バッテリ

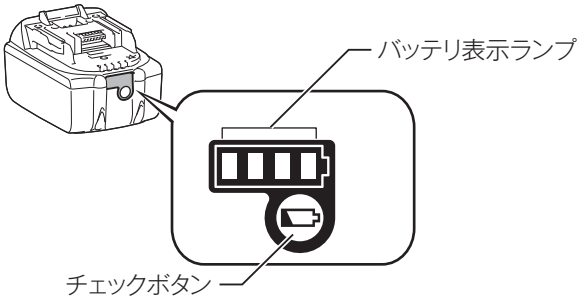
・ ADP10 充電器用互換アダプタ
部品番号：A-69967
※ 充電器 DC40RA または DC40RB に取り付けることでマキタ 14.4 V/18 V バッテリの充電が可能になるアダプタです。

バッテリ（別販売品）の充電

バッテリ残容量表示機能

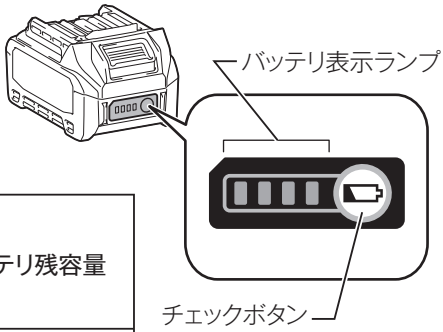
・ モデル名の末尾に「B」の付くバッテリは、残容量表示機能が付いています。
・ チェックボタンを押すとバッテリ表示ランプが残容量を数秒間表示します。

■ 14.4 V / 18 V バッテリの場合



バッテリ表示ランプ :点灯　:点滅　:消灯	バッテリ残容量
■■■■	75 % - 100 %
■■■□	50 % - 75 %
■■□□	25 % - 50 %
■□□□	0 % - 25 %
◪□□□	充電してください。
■■□□ ↓↑ □□■■	バッテリの異常です。

■ 36 V バッテリの場合



バッテリ表示ランプ :点灯　:点滅　:消灯	バッテリ残容量
■ ■ ■ ■	75 % - 100 %
■ ■ ■ □	50 % - 75 %
■ ■ □ □	25 % - 50 %
■ □ □ □	0 % - 25 %
◪ □ □ □	充電してください。
■ ■ □ □ ↓ ↑ □ □ ■ ■	バッテリの異常です。

注

- 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- バッテリ保護機能が働いた際は、左端のバッテリ表示ランプが点滅します。

バッテリ（別販売品）の取り扱い

バッテリについて

・ お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
・ 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。
・ 使用しないときは本製品または充電器からバッテリを抜いて保管してください。

バッテリを長持ちさせるには

・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は周囲温度 10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
・ 長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

使用前に知っておいていただきたいこと

本製品について

⚠ 警告

本製品は転倒または落下防止のため、水平で起伏のない場所に置くか、安定の良いところに設置して使用してください。
・ 本製品を不安定な状態で使用すると、転倒や落下の恐れがあり事故の原因になります。

本製品のレンズを覆わないでください。
・ 高温になり、触れるとやけどのおそれがあります。

ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
・ ライトの光が連続して目に当たると目を痛める原因になります。

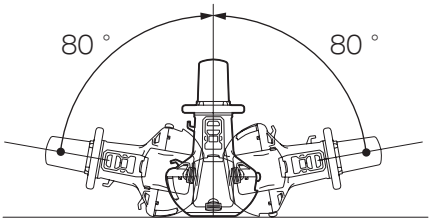
本製品の電源が入ったまま電源プラグを抜いたり、バッテリを抜き差ししないでください。
・ 故障や感電の原因になります。

本製品を持ち運ぶときはハンドルに亀裂、破損、変形が無いか、取付部のネジがゆるんでいないかを確認してください。
・ そのまま使用すると落下による事故の原因になります。

⚠ 注意

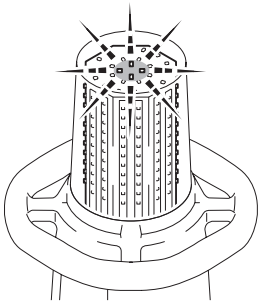
本製品を持ち運ぶときは電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
本製品を持ち運ぶときは本製品からバッテリを取りはずしてください。
本製品を乱暴に扱わないでください。
・ 本製品が傾きから起き上がるときに人に当たり、事故やけがに至る恐れがあります。

・ 本製品は傾いても起き上がるようになっています。
起き上がり角度は地面の状態や使用電源によって変わりますが、起き上がり可能な最大角度は 80 ° です。



本製品およびバッテリの保護機能

本製品をバッテリで使用中、下記状態になりますが、これは保護機能によるものです。

保護機能	お知らせ表示
・ 本製品を使用中、バッテリの容量が少なくなると上部の LED を残して自動消灯します。そのまま使用を続けると約 5 ～ 10 分で完全に消灯します。 ・ 本製品からバッテリを取りはずし、バッテリを充電してください。	バッテリ容量低下で上部 LED のみ点灯 
・ バッテリの温度が高温になると本製品が自動消灯します。 ・ 使用を中断して本製品よりバッテリを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。 ・ バッテリを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。	
・ 大きな電流が流れると本製品が自動消灯します。 ・ 使用を中断し、異常がないか点検してから以下を実施して再度電源を入れてください。 ・ バッテリで駆動していた場合 本製品からバッテリを取りはずして、再度取り付けてください。 ・ AC 電源で使用していた場合 ブレーカー再起動ボタンを押してください。	

・ 上記以外の症状で消灯した場合、「故障かな？と思ったら」（26 ページ参照）に従って点検してください。

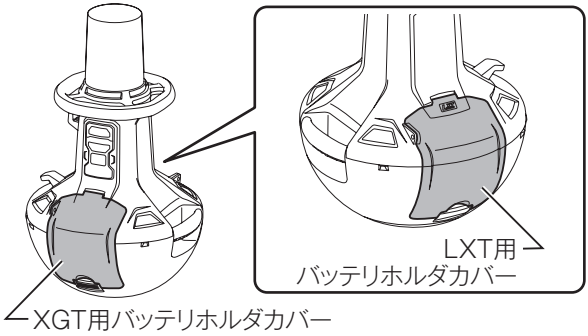
バッテリの取り付け／取りはずし方法

⚠ 警告

本製品の電源が入ったまま、バッテリを抜き差ししないでください。
・ 故障や感電の原因になります。

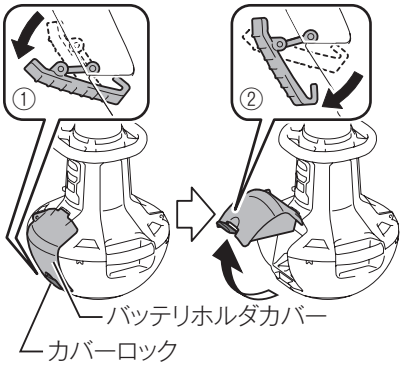
バッテリは確実に奥まで差し込んでください。
・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

・ 本製品は XGT バッテリ 2 個、LXT バッテリ 2 個の最大 4 個のバッテリを装着できます。
・ 本製品はバッテリ 1 個の装着でも使用できます。

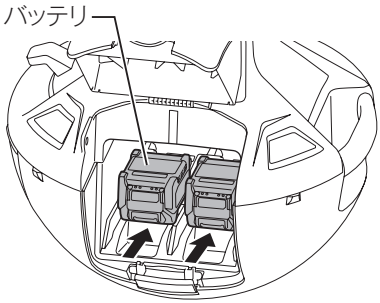


取り付け方

1. バッテリホルダカバーのロックを①→②の順で操作して、バッテリホルダカバーを開きます。



2. バッテリを本製品の溝に合わせ、「カチッ」と音がするまでしっかり差し込みます。



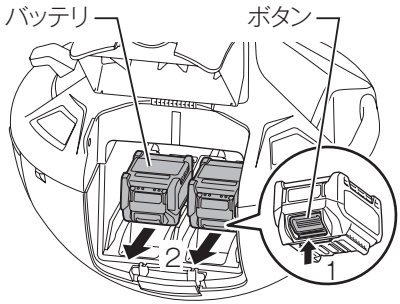
3. バッテリホルダカバーを閉じてロックします。

注

- バッテリホルダカバーを開閉するときは、指を挟まないようにしてください。

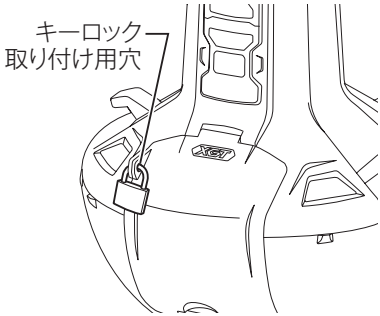
取りはずし方

バッテリのボタンを
1. 矢印方向に押しながら
2. 引き出します。



バッテリホルダカバーのキーロック

- 本製品のバッテリホルダカバーにはバッテリ盗難防止にキーロックを取り付けることができます。

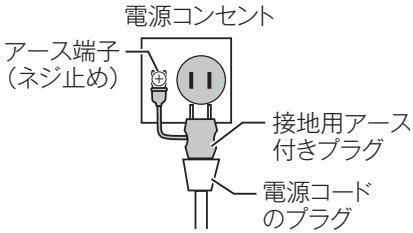


電源コードの取り付け／取りはずし／収納

⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んでいるものは使用しないでください。
濡れた手で電源コードや電源プラグに触らないでください。
電源コンセントに電源プラグを差した状態で、インレットから電源コードを抜かないでください。
・ 感電の恐れがあります。

電源コードや電源プラグを放置しないでください。子供やペットが口に含むと危険です。
本製品を２ピンの電源コンセントで使用するときは、付属の接地用アース付きプラグを使用して、必ず接地（アース）してください。
・ 故障や漏電の際、感電の恐れがあります。

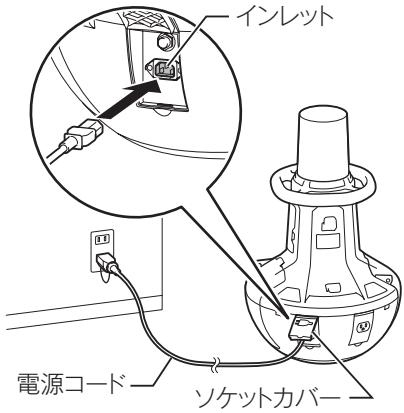


・ 本製品は電源コードを付属しています。
電源プラグを電源コンセントに差し込んで使用することができます。

取り付け

1. AC 電源入力端子のソケットカバーを開け、電源コードを本製品のインレットに差し込みます。
2. 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

・ ２ピンの電源コンセントを使用するときは、接地用アース付きプラグに電源プラグを差し込んで電源コンセントに接続してください。
その際、アース線を電源コンセントのアース端子にネジ止めして接地（アース）してください。

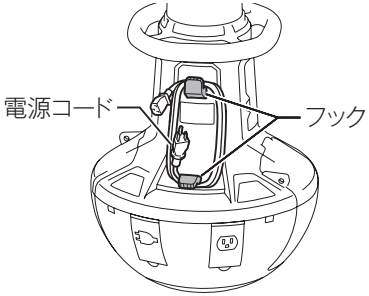


注

・ 電源コードの使用時は、本製品に巻き付けたままにしないでください。
　・ 電源コードが損傷するおそれがあります。
・ 電源コードの使用時は、自動的にバッテリの接続が切れます。
・ 電源コードでバッテリを充電することはできません。
・ 電源コード使用時は、雨天や製品が濡れた状態で使用しないでください。
・ 電源コードはほかの電気製品に使用しないでください。

取りはずし、収納

1. 電源を切って、電源プラグを電源コンセントから抜きます。
2. 電源コードを本製品のインレットから抜き、ソケットカバーを閉めます。
3. 電源コードを本製品のフックに巻き付けて収納します。



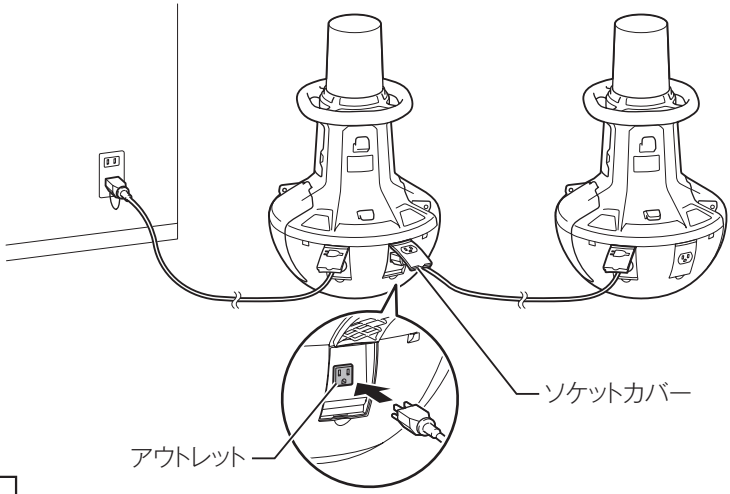
注

- **電源コードを取りはずした際は、ソケットカバーをしっかりと閉めてください。**
  - 故障の原因になります。

複数台のエリアライトを接続

- 複数のエリアライトを一か所の電源コンセントから数珠繋ぎに電源供給して使用することができます。

1. アウトレット側のソケットカバーを開きます。
2. アウトレットに他のエリアライトを電源コードで接続します。



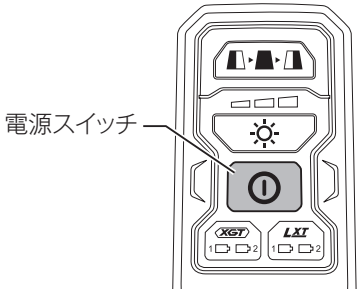
注

- 最大接続台数は８台です。８台を超えて接続しないでください。
- 接続するエリアライトのインレットに電源コードを差し込んでから、供給元のエリアライトに電源プラグを接続してください。
- 本製品のアウトレットに本製品以外を接続しないでください。
- 必ず付属の電源コードを使用してください。
- 接続したエリアライトは起動時それぞれの最終状態で点灯します。供給元になるエリアライトとは連動しません。

基本操作

電源の入れ方・切り方

・ 電源スイッチを押すと本製品の電源が入ります。
・ 電源スイッチを再度押すと本製品の電源が切れます。

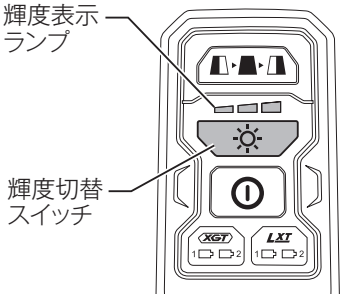


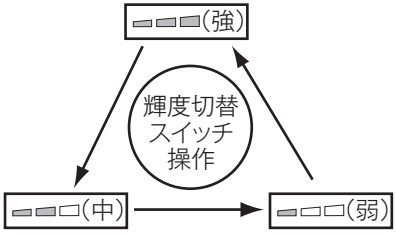
注

・ 電源を入れたときは、最後に電源を切ったときの輝度とライトエリアでライトが点灯します。

輝度切替スイッチの操作

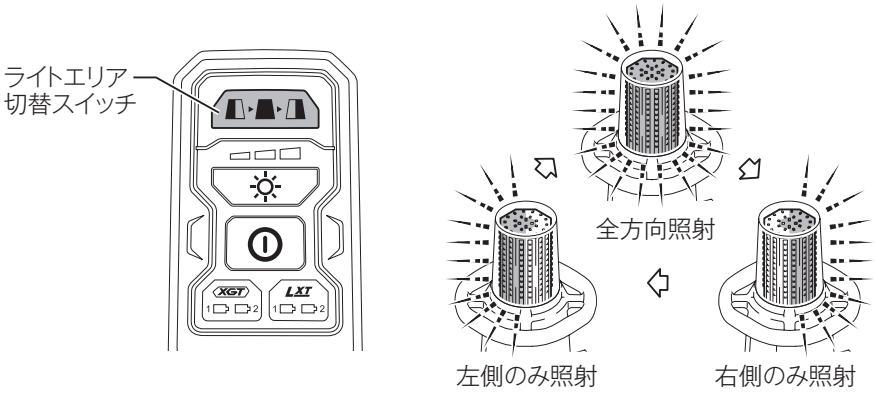
・ 輝度切替スイッチを押すとスイッチを押す度に最大輝度の状態から、順に暗くなっていきます。
・ 最小輝度の状態でスイッチを押すと、最大輝度の状態に戻ります。





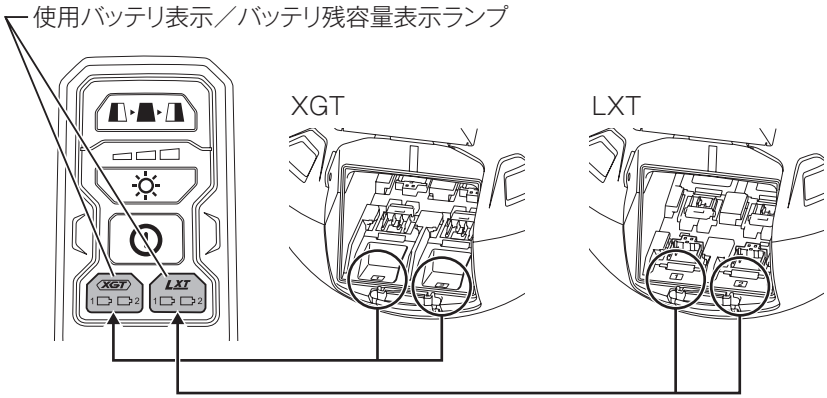
ライトエリア切替スイッチの操作

・ ライトエリア切替スイッチを押すとスイッチを押す度にライトエリアが変わります。



使用バッテリとバッテリ残容量の確認

・ 使用バッテリ表示／バッテリ残容量表示ランプで、本製品の点灯中に使用しているバッテリとバッテリの残容量の確認ができます。
・ ランプ側の数字は、バッテリ装着位置の番号と連動しています。



■ 使用バッテリの確認

電源を入れると、装着しているバッテリのランプがすべて約 5 ～ 10 秒間点灯します。
　緑色・・・バッテリの容量あり
　赤色・・・バッテリの容量なし（バッテリ切れ）
その後、使用するバッテリのランプだけが緑色で点灯します。
・ バッテリは、電圧が低いバッテリから順に消費します（14.4 V → 18 V → 40 V max の順で消費）。
　※バッテリ残容量で消費順が変わる場合があります。
　　電圧が同じバッテリの場合、残容量の少ないバッテリを優先して使用します。

注

・ **本製品の電源が入ったまま、バッテリを抜き差ししないでください。**
　・ 故障や感電の原因になります。

■ バッテリ残容量の確認

使用しているバッテリの容量がなくなると、次のバッテリに自動的に切替わります。
切替わる際に、装着しているバッテリのランプがすべて約５～ 10 秒間点灯します。
　緑色・・・バッテリの容量あり
　赤色・・・バッテリの容量なし（バッテリ切れ）
使用している最後のバッテリの容量が少なくなると、ランプは赤色で点滅します。
本製品の電源が入った状態で電源スイッチ以外のスイッチ（輝度切替スイッチなど）を押すと、すべてのバッテリ残容量表示が約５～ 10 秒間点灯します。
また、本製品の電源が入っていない状態で電源スイッチを約３～５秒間押し続けると、バッテリの残容量表示のみ約５～10秒間点灯してから消灯します。

使用後の取り扱い

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリを抜き、電源プラグも電源コンセントから抜いてください。

・ バッテリを本製品に差し込んだままや、電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- **水洗いは絶対にしないでください。**
  - 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- **ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。**

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリを充電するか、充電済みのバッテリと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 16 ページ参照。

・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリ、充電器を一緒にお持ちください。

ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

メモ

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）

ML010G-JP-2212
IWT